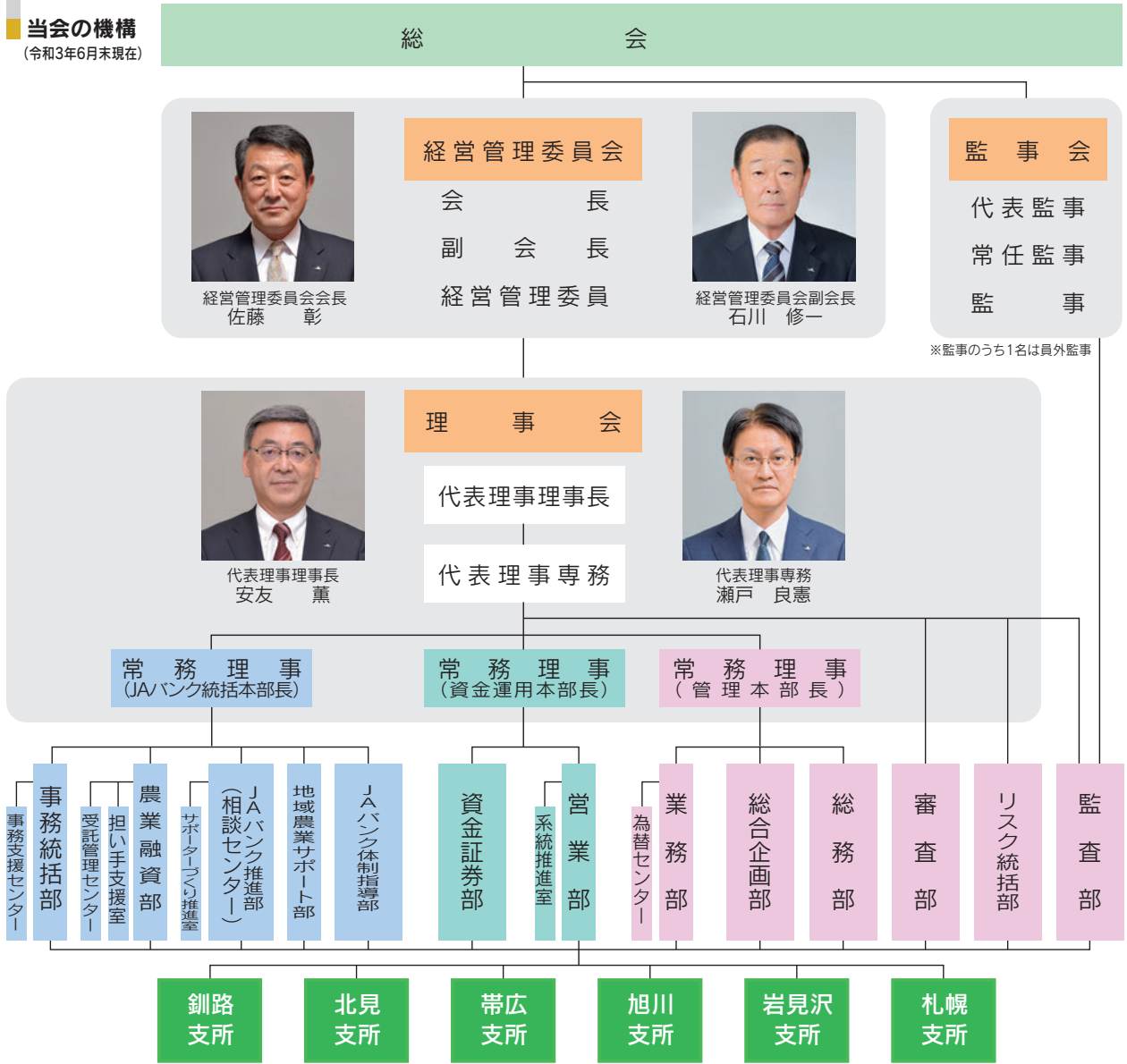


組織と機構



役員 (令和3年6月末現在)

経営管理委員会会長	佐藤 彰	代表理事理事長	安友 薫
経営管理委員会副会長	石川 修一	代表理事専務	瀬戸 良憲
経営管理委員(非常勤)	高谷 優	常務理事	北村 俊貴
経営管理委員(非常勤)	高岡 透	常務理事	長谷川 隆行
経営管理委員(非常勤)	小椋 茂敏	常務理事	山本 茂誉
経営管理委員(非常勤)	大西 勝視	代表監事(非常勤)	鈴木 雅博
経営管理委員(非常勤)	八田 米造	常任監事	酒井 茂行
経営管理委員(非常勤)	高橋 勝義	監事(非常勤)	軽部 幹夫
経営管理委員(非常勤)	成田 正夫	監事(非常勤)	岸 定
経営管理委員(非常勤)	横道 重人	監事(員外・非常勤)	上田 恵一
経営管理委員(非常勤)	石井 透		

■ 基本情報

設 立 年 月 — 昭和23年 (1948年)

出 資 金 — 96,272百万円
(令和3年3月末)

職 員 数 — 331名

■ 会員数

正会員	准会員	合計
131	104	235

■ 特定信用事業代理業者の状況

該当する取引はありません。

■ 信用事業の業務代理を委託する代理店（業務代理組合）の状況（令和3年6月末現在）

業務代理組合の名称 新冠町農業協同組合

業務代理組合の住所 にいかつぱ代理店 北海道新冠郡新冠町字本町59-1

代理事業の開始年月日 令和2年1月12日（日）より

業務代理組合の名称 しずない農業協同組合

業務代理組合の住所 しずない代理店 北海道日高郡新ひだか町静内本町4丁目1-6

代理事業の開始年月日 令和2年1月12日（日）より

業務代理組合の名称 ひだか東農業協同組合

業務代理組合の住所 ひだか東代理店 北海道浦河郡浦河町堺町東2丁目5-5

代理事業の開始年月日 令和2年1月12日（日）より

ネットワーク



①本所・札幌支所
札幌市中央区北4条西1丁目1番地
本所
TEL (011) 232-6010
札幌支所
TEL (011) 232-6060



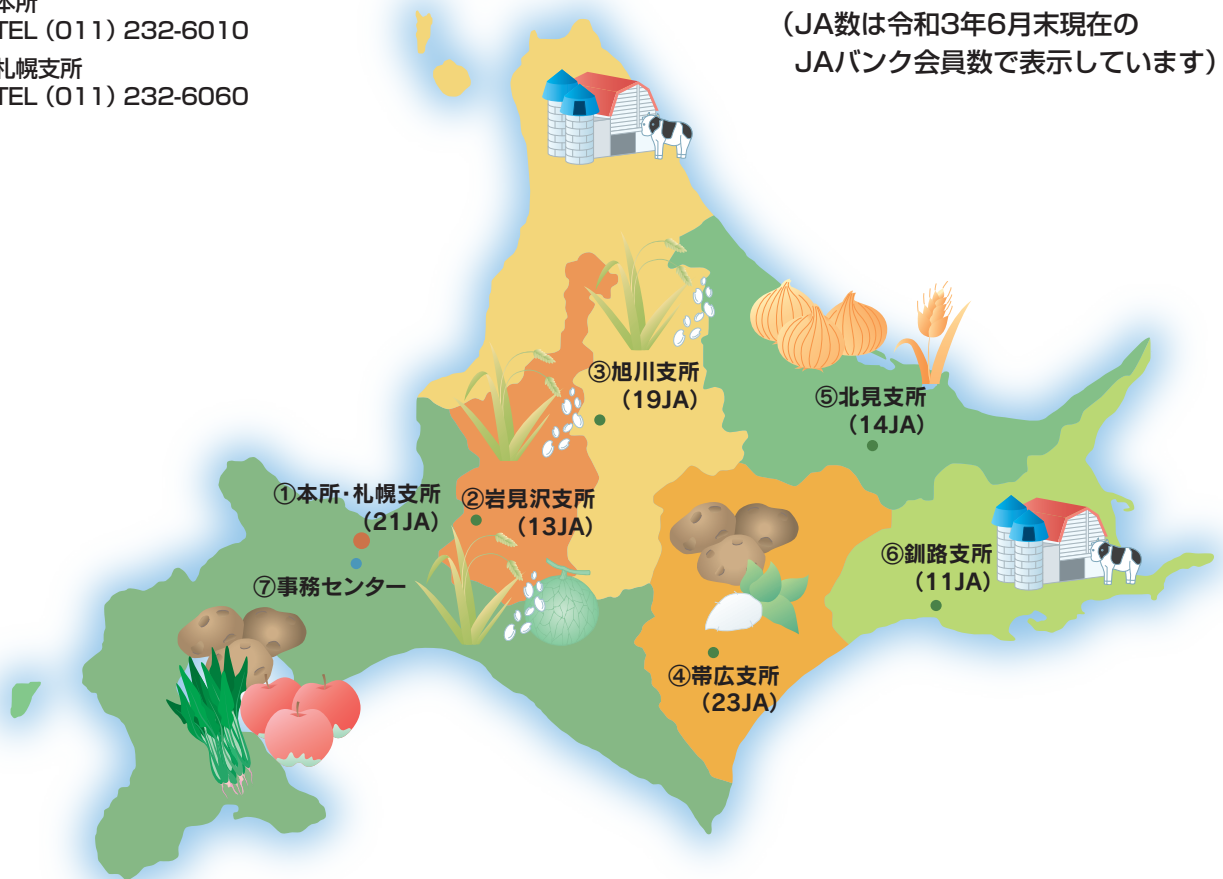
②岩見沢支所
岩見沢市5条西5丁目2番地の1
TEL (0126) 22-8202
※窓口業務 本所移管支所
(窓口業務取扱平成24年9月終了)



③旭川支所
旭川市宮下通4丁目2番5号
TEL (0166) 24-1381
※窓口業務 本所移管支所
(窓口業務取扱平成26年7月終了)



④帯広支所
帯広市西3条南7丁目14番地
TEL (0155) 23-2662
※窓口業務 本所移管支所
(窓口業務取扱平成26年7月終了)



⑤北見支所
北見市とん田東町617番地
TEL (0157) 23-4726
※窓口業務 本所移管支所
(窓口業務取扱平成25年6月終了)



⑥釧路支所
釧路市黒金町12丁目10番地の1
TEL (0154) 22-4813
※窓口業務 本所移管支所
(窓口業務取扱平成25年6月終了)



⑦事務センター
札幌市豊平区福住1条4丁目13番13号
TEL (011) 836-3389

道内JAの店舗網については、JAバンク北海道HP (<http://www.jabank-hokkaido.or.jp/shinren>) をご確認ください。

沿革

●昭和23年

農業協同組合法に基づき北海道信用農業協同
組合連合会を設立

●昭和27年

資金量50億円達成

●昭和29年

農林漁業金融公庫資金取扱開始

●昭和30年

資金量100億円達成

1955



稚内支所開設

●昭和35年

1960

●昭和38年

資金量500億円達成

住宅金融公庫資金取扱開始



●昭和41年

系統内国為替取扱開始

●昭和42年

資金量1,000億円達成

本所事務所、共済ビルへ移転

●昭和47年

農業者年金基金資金取扱開始

●昭和48年

貯金・為替業務のオンライン化

●昭和49年

農水産業協同組合貯金保険制度発足

●昭和49年

農協信用事業相互援助制度発足

1974



●昭和53年

資金量5,000億円達成

定期性貯金オンライン化

●昭和54年

国民金融公庫進学資金取扱開始

●昭和57年

全国銀行内国為替制度加盟

●昭和59年

北海道信連事務センター完成

●昭和59年

農協信用事業オンラインシステム稼働

北海道信連サービス(株)設立

●昭和60年

全国農協貯金ネットサービスシステム稼働

1985

●昭和61年

資金量1兆円達成

系統自動決済サービスシステム完成

●昭和62年

国債等代理窓販業務開始

●昭和63年

貸出金オンラインシステム稼働

●昭和63年

北海道キャッシュサービス取扱開始

●平成元年

受託資金オンラインシステム稼働

信連日計システム稼働

●平成2年

都銀、地銀とのCDオンライン提携

1990

●平成3年

国債窓販システム稼働

●平成3年

第二地銀、信金、信組、労金とのCDオンライン提携

●平成4年

農協信用事業収益管理システム稼働

●平成5年

研修センター完成

貸出取引先管理システム導入

●平成6年

●平成7年

1995

●平成8年

●平成9年

●平成10年

●平成11年

●平成12年

2000

●平成13年

●平成14年

●平成15年

●平成16年

●平成17年

2005

●平成18年

●平成20年

●平成21年

●平成22年

2010

●平成23年

●平成24年

●平成25年

●平成26年

●平成27年

●平成28年

●平成29年

●平成30年

●令和2年

2020

国債等窓販業務取扱開始

手形管理システム導入

貸出稟議システム導入

農協信用事業新オンラインシステム稼働

信託代理業務取扱開始

東京連絡事務所閉鎖・倶知安支所を札幌支所に統合

FBサービス取扱開始

留萌支所および稚内支所を旭川支所に統合

投資信託窓販業務取扱開始

後配出資による資本調達

中標津支所を釧路支所に統合

郵便貯金とのCD・ATMオンライン提携

北農ビルおよびJAパーキング竣工

インターネットバンキングサービス取扱開始

JAバンクシステム発足

経営管理委員会制度導入

函館支所および苫小牧支所を札幌支所に統合

環境負荷低減活動に着手

決済用貯金導入

ペイオフ全面解禁

印鑑照会システム稼働

JAバンク新システム(JASTEMシステム)開通



資金量2兆円達成

普通出資・後配出資による資本調達

格付自己査定システム導入

JASTEM次期システム移行完了

●平成23年 農業法人セミナー・交流会の初開催

●平成24年 岩見沢支所窓口業務を本所へ移管

●平成25年 北見・釧路支所窓口業務を本所へ移管

●平成26年 旭川・帯広支所窓口業務を本所へ移管

●平成26年 法人向けインターネットバンキングサービス取扱開始

●平成27年 でんさいネット取扱開始

●平成28年 暴風雨および豪雨による農業災害への金融

●平成28年 支援(「貸付期間の延長と貸付限度額の拡大」、

「借入利息の5年間無利子化」、「保証料負担の軽減」)を実施

●平成29年 JAバンク資金量100兆円達成

●平成29年 北海道信連資金量3兆円達成

●平成30年 「7月豪雨災害」「胆振東部地震」等の自然

●平成30年 災害の被災者に対する、貸出条件の拡充および5年間無利子化等の金融支援を実施。

●令和2年 JAにいかっぶ、JAしずない、JAひだか東

●令和2年 から信用事業を譲受し、併せて3JAの店舗

●令和2年 を信用事業代理店として運営開始